

令和7年度

「運営に関する計画」

(最終報告)

大阪市立姫島幼稚園

令和8年3月

1 学校運営の中期目標

現状と課題

- 令和6年度から園庭や遊戯室を使用するにあたり、一つ一つの活動や保育内容に対して教職員の共通理解や安全確認が必要であると考え、安全教育の見直しや幼児自身の意識の向上、保護者への啓発を図っている。引き続き、新しくなった園内の環境をいかして保育を行うために、教育課程、指導計画の見直しを行っていく。
- 一人一人に寄り添った保育を心がけると共に、関係諸機関や家庭との連携、教員の特別支援教育に対する理解、知識の向上、クラス運営の在り方を探っていきたい。

中期目標

【安全・安心な教育の推進】

- 令和7年度の本園アンケート調査で、「幼稚園は安全に関する教育ができているか」の項目について、「そう思う、だいたいそう思う」と回答する保護者の割合を、全学年で、90%以上にする。
- 令和7年度の本園アンケート調査で、「一人一人の個性を大切にし、意欲や自信を持たせる教育活動が実践されていると思われませんか」の項目について、「そう思う、だいたいそう思う」と回答する保護者の割合を90%以上にする。

【未来を切り拓く学力・体力の向上】

- 令和7年度の本園アンケート調査で、「幼稚園は遊びを中心に実体験を大切にした教育活動に取り組んでいると思われませんか」の項目について、「そう思う、だいたいそう思う」と回答する保護者の割合を、全学年で、90%以上にする。
- 令和7年度の本園アンケート調査で、「幼稚園は、幼児期のおわりまでに育ててほしい10の姿を大切にした教育活動に取り組んでいると思われませんか」の項目について、「そう思う、だいたいそう思う」と回答する保護者の割合を90%以上にする。
- 令和7年度の本園アンケート調査で、「幼稚園は健康に関する指導に努めていると思われませんか」の項目について、「そう思う、だいたいそう思う」と回答する保護者の割合を、全学年で90%以上にする。

【学びを支える教育環境の充実】

- 令和7年度の本園アンケート調査で、「幼稚園は、教職員の連携を深め、幼児の育ちを大切にした環境を整えていると思われませんか」の項目について、「そう思う、だいたいそう思う」と回答する保護者の割合を、全学年で90%以上にする。
- 令和7年度の本園アンケート調査で、「お子さまは、幼稚園に入園して絵本にふれる経験が増えたと思われませんか」の項目について、「そう思う、だいたいそう思う」と回答する保護者の割合を、全学年で90%以上にする。
- 令和7年度の本園アンケート調査で、「幼稚園は、園の教育内容や取組について保護者や地域、近隣の学校などへ情報発信をしていると思われませんか」の項目について、「そう思う、だいたいそう思う」と回答する保護者の割合を、全学年で90%以上にする。

2 中期目標の達成に向けた年度目標（全市共通目標を含む）

【安全・安心な教育の推進】

学校園の年度目標

- 令和7年度の本園アンケート調査で、「幼稚園は安全な生活の仕方に関する保育ができているか」の項目について、「そう思う」と回答する保護者の割合を、全学年で85%以上を維持する。
- 令和7年度の本園アンケート調査で、「一人一人の個性を認め、自分らしく意欲をもって園生活を楽しむ教育活動が実践されていると思われませんか」の項目について、「そう思う」と回答する保護者の割合を、全学年で85%以上を維持する。

【未来を切り拓く学力・体力の向上】

学校園の年度目標

- 令和7年度の本園アンケート調査で、「幼稚園は遊びを中心に実体験を大切にした教育活動に取り組んでいますか」の項目について、「そう思う」と回答する保護者の割合を、全学年で85%以上を維持する。
- 令和7年度の本園アンケート調査で、「幼稚園は、幼児期のおわりまでに育ててほしい10の姿を大切にした教育活動に取り組んでいると思われませんか」の項目について、「そう思う」と回答する保護者の割合を全学年で85%以上を維持する。
- 令和7年度の本園アンケート調査で、「幼稚園は健康に関する指導に努めていると思われませんか」の項目について、「そう思う」と回答する保護者の割合を、全学年で85%以上維持する。

【学びを支える教育環境の充実】

学校園の年度目標

- 令和7年度の本園アンケート調査で、「幼稚園は、教職員の連携を深め、幼児の育ちを大切にした環境を整えていると思われませんか」の項目について、「そう思う」と回答する保護者の割合を、全学年で85%以上維持する。
- 令和7年度の本園アンケート調査で、「お子さまは、絵本やお話に興味をもつようになりましたか」の項目について、「そう思う」と回答する保護者の割合を、全学年で85%以上維持する。
- 令和7年度の本園アンケート調査で、「幼稚園は、園の教育内容や取組について保護者や地域、近隣の学校などへ情報発信をしている」と思われませんか」の項目について、「そう思う」と回答する保護者の割合を、全学年で85%以上維持する。

3 本年度の自己評価結果の総括

- ・アンケート結果から各項目ともに肯定的な回答をいただき、中期目標も達成できた。今後も実体験を大切に、子どもを中心とした教育活動を継続していくようにする。
- ・絵本やお話への興味に関しては、保護者の来園時を活用しながら読み聞かせの時間をつくり、取組を工夫しながら絵本に触れる機会を増やしていくようにする必要がある。
- ・教育内容や取組については、リアルタイムを大事に、分かりやすさも重視した情報発信に努めることで、安心、安全な園生活へとつなげていきたい。

大阪市立姫島幼稚園 令和7年度 運営に関する計画・自己評価（目標別シート）

評価基準 A：目標を上回って達成した	B：目標どおりに達成した
C：取り組んだが目標を達成できなかった	D：ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

年度目標	達成状況
<p>【安全・安心な教育の推進】</p> <p>学校の年度目標</p> <p>○令和7年度の本園アンケート調査で、「幼稚園は安全な生活の仕方に関する保育ができていないか」の項目について、「そう思う」と回答する保護者の割合を、全学年で85%以上を維持する。</p> <p>○令和7年度の本園アンケート調査で、「一人一人の個性を認め、自分らしく意欲をもって園生活を楽しむ教育活動が実践されていると思われますか」の項目について、「そう思う」と回答する保護者の割合を、全学年で85%以上を維持する。</p>	B

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	進捗状況
<p>取組内容①【基本的な方向1、安全・安心な教育の推進】</p> <p>自分の身を守る方法や大切さについて知る。</p> <p>指標・学期に1回以上、様々な状況を想定した安全指導を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> 外部機関と連携した防災、防犯指導を年3回以上実施する。 	B
<p>取組内容②【基本的な方向2、豊かな心の育成】</p> <p>一人一人の子どもに寄り添った保育を進める。</p> <p>指標・学期に1回、園内委員会を実施し、子どもの姿や支援方法を共通理解する。</p> <ul style="list-style-type: none"> 月1回、保育室降園を実施し、教育活動を知らせる。 	B

年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析
<p>取組内容①</p> <ul style="list-style-type: none"> 保護者アンケートにおいて「幼稚園は、安全な生活の仕方に関する保育ができていないか」の項目について、「そう思う」と回答する保護者の割合は全学年で93%であった。 年度当初に作成した安全計画及び避難訓練の年間計画に沿って、1学期3回（地震、火災、不審者対応）、2学期4回（地震・津波、保護者引き渡し、大阪880万人、火災）、3学期2回（地震・津波、火災）、預かり保育時（年3回）避難訓練を行った。避難訓練の事前事後にはクラスで指導を行い、訓練の流れや身の守り方について知らせたことで、落ち着いて参加することができた。防災頭巾を購入し、ロッカーからいつでも取り出せるようにして地震の訓練時に使用した。10月、1月の地震・津波を想定した訓練では、高所に避難する必要性を知らせ、姫島小学校4階に避難した。 園生活や園児の実態に応じた安全指導を行った。遊具の使い方やはさみの扱い方、園外での歩き方、電車の乗り降り、プール遊びでの約束など園内外で安全に過ごす方法や約束について丁寧に知らせたことで、安全に行動しようとする意識が高まった。 1学期2回、2学期1回、3学期1回、PTA交通安全指導を行い、降園時の見守りをし

た。園門からの飛び出しや親子で一緒に歩くなど、反省を周知したことで、回を重ねるごとに改善されていった。

- ・西淀川警察署と連携し、1学期終業式に防犯指導を行った。大阪府警本部生活安全指導班の方から誘拐の被害から身を守る方法について教えていただき、安全の意識を高める機会となった。西淀川消防署と連携し、10月の火災の避難訓練では、幼児への講話や消防車見学、教職員の通報訓練や水消火器を使った消火訓練を行った。
- ・避難訓練や安全指導の内容、幼児の様子をホームページや配布物（あんぜんだより年4回）に掲載し、保護者への啓発を行った。

取組内容②

- ・保護者アンケートにおいて「一人一人の個性を認め、自分らしく意欲をもって園生活を楽しむ教育活動が実践されていると思われますか」の項目について、「そう思う」と回答する保護者の割合は全学年で95%であった。
- ・4月、8月に園内委員会を実施し、3月にも予定している。4月は新体制になったので、教職員間で子どもの特性を丁寧に話し合い、共通理解を図った。8月は、1学期の子どもの成長や課題点を話し合い、2学期からの支援体制を共有したことで、子どもが安定した園生活を送ることにつながった。
- ・巡回指導では、5月に2回（発達全般・言葉と体）、9月と12月に各1回ずつ理学療法士、作業療法士に来ていただき、地域支援では9月と2月に各1回ずつ特別支援学校の先生に来ていただいた。専門的な視点から助言をいただき子ども一人一人の特性に応じた支援方法を学んだことで、教職員が連携を図り寄り添った支援を行うことにつながった。
- ・今年度より月末に保育室降園を実施し、保育活動や遊びの流れを丁寧に保護者に伝えた。また2学期からは、行事の前にも保育室降園を実施し、活動過程や子どもの育ち、教師の思い等を保護者に伝えた。子どもたちが今、何に興味をもちどのような遊びをしているのかを伝えることで、保護者は教育的意図を知ったうえで行事に参加することができ、関心をもつ機会となった。

次年度への改善点

取組内容①

- ・全国的に地震が頻発している状況を踏まえ、保護者への引き渡し訓練を1学期中に行うなど早期の体制づくりに努める。
- ・引き続き、外部機関と連携した防災、防犯指導を実施する。

取組内容②

- ・次年度も子ども一人一人の特性を理解し、どの教職員も同じ支援をすることで、子どもが安心して園生活を送ることができるように、一人一人の意識を高め、引き続き連携を図る。
- ・教育活動の内容を、保護者により分かりやすく知らせる工夫が必要である。教職員は自分の言葉で保育を語る力を身につけるように努め、次年度につなげていく。
- ・次年度は、園内委員会の回数を増やし、教職員で子ども理解に努めより良い支援方法や体制を整えていく。

大阪市立姫島幼稚園 令和7年度 運営に関する計画・自己評価（目標別シート）

評価基準 A：目標を上回って達成した	B：目標どおりに達成した
C：取り組んだが目標を達成できなかった	D：ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

年度目標	達成状況
<p>【未来を切り拓く学力・体力の向上】</p> <p>学校の年度目標</p> <p>○令和7年度の本園アンケート調査で、「幼稚園は遊びを中心に実体験を大切にした教育活動に取り組んでいますか」の項目について、「そう思う」と回答する保護者の割合を、全学年で85%以上を維持する。</p> <p>○令和7年度の本園アンケート調査で、「幼稚園は、幼児期のおわりまでに育ててほしい10の姿を大切にした教育活動に取り組んでいると思われませんか」の項目について、「そう思う」と回答する保護者の割合を全学年で85%以上を維持する。</p> <p>○令和7年度の本園アンケート調査で、「幼稚園は健康に関する指導に努めていると思われませんか」の項目について、「そう思う」と回答する保護者の割合を、全学年で85%以上を維持する。</p>	B

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	進捗状況
<p>取組内容①【基本的な方向3、幼児教育の推進と質の向上】</p> <p>就学前教育カリキュラムに基づき、身近な環境を通して様々な遊びを楽しむ子どもを育てる。</p> <p>指標・学期に1回、園内の環境を見直し整える。</p>	B
<p>取組内容②【基本的な方向4、誰一人取り残さない学力の向上】</p> <p>10の姿の理解を深め、教職員の資質向上を図る。</p> <p>指標・週1回以上、ホームページを活用し、10の姿につながる保育について掲載する。</p> <p>・年3回以上、園内研修を実施する。</p>	B
<p>取組内容③【基本的な方向5、健やかな体の育成】</p> <p>年間計画に沿って自分の心や体に興味をもてるような指導を行う。</p> <p>指標・年10回以上、健康に関する指導を行う。</p> <p>・年10回以上、保健指導の内容について保健だよりや掲示物を通して知らせ、保護者へ啓発をする。</p>	B
年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析	
<p>取組内容①</p> <ul style="list-style-type: none"> 保護者アンケートにおいて「幼稚園は遊びを中心に実体験を大切にした教育活動に取り組んでいますか」の項目について、「そう思う」と回答する保護者の割合は全学年で96%であった。 子どもの実態から、虫に触れることができる環境など、学期に1回以上興味に合わせて整えたことで、子どもの遊びが継続し、喜んで遊ぶ姿につながった。 昨年度から育てていた野菜の収穫をした。花の種は昨年度に収穫したものを引き継ぎ育 	

- てることで、生命のつながりを感じる機会となった。生長の過程を観察し、種取りをしたことで種の形、色、模様気付く姿があり、植物の生長にも興味をもつことができた。
- ・冬場は、プールの水が凍り、遊具や野菜に霜が付いた。実際に触り、冷たさを自分の肌で感じて遊ぶ姿が見られた。
 - ・子どもが興味のあることや経験したことを行事に取り入れたことで、自信をもって力を発揮する姿につながった。

取組内容②

- ・保護者アンケートにおいて「幼稚園は、幼児期のおわりまでに育ってほしい10の姿を大切にしたい教育活動に取り組んでいると思われませんか」の項目について、「そう思う」と回答する保護者の割合は全学年で90%であった。
- ・週1回以上、ホームページで10の姿につながる保育についての記事を掲載したが、意図的に10の姿を明記できていない週もあり、中間報告時よりも閲覧数が減少している。毎日の更新や更新する内容(クラス)の偏りがあった。
- ・園内研修会を1・2学期に1回ずつ、3学期に2回実施し、年間計画通り取り組むことができた。指導要請では、教育指導員に10の姿の観点から指導をいただき、保育案にも10の姿を意識して記入したことで、自身の保育を振り返り、意見交換することで学びにつながった。
- ・誕生会の様子を保護者に啓発している。行事の取り組みから見られる10の姿の育ちも記載することで、保育のねらいも知らせることができた。

取組内容③

- ・保護者アンケートにおいて「幼稚園は健康に関する指導に努めていると思われませんか」の項目について、「そう思う」と回答する保護者の割合は全学年で90%であった。
- ・1学期(手洗い・うがい、和式トイレの使い方、歯と口の健康、自分を大切にすること、熱中症)について指導をした。手洗いの手順を音楽に合わせて実践したことで指導後も、楽しみながら丁寧に洗う姿が見られた。
- ・2学期(早寝早起き朝ごはん、目の健康、言葉選び、風邪予防)について指導をした。言葉選びの指導では、模型を使いイメージしやすく伝えたことで、相手が嬉しくなる言葉を使おうとする姿があった。指導後も、言葉選びを意識する様子があった。
- ・3学期(野菜、箸の持ち方)について保健指導をした。野菜の指導では、実際に触ったり、匂いをかいでみたりすることで野菜に親しみをもったり、実験を通して興味をもつ機会となった。指導後、弁当に野菜を入れてくる子どもがおり、挑戦する姿が見られた。年間計画通り、10回健康に関する指導を実施することができた。
- ・毎月1回以上、指導内容をほけんだよりやホームページに掲載することで、具体的に知らせることができ、保護者への啓発になった。生命の安全教育については、保護者向け保健指導を行った。重要性を知ってもらい、家庭でも実践したいと意見をいただいた。

次年度への改善点

取組内容①

- ・季節感のある環境を整えていけるよう、見通しをもった計画を年度当初に立てておく。

取組内容②

- ・保育内容等を定期的に発信できるよう、運用の仕方について検討し、実施していく必要がある。
- ・園内研修や保育の反省を活かし、教職員が10の姿についての理解を深める。

取組内容③

- ・指導内容は保健だよりやホームページで啓発し、今後も継続して家庭と連携する。

大阪市立姫島幼稚園 令和7年度 運営に関する計画・自己評価（目標別シート）

評価基準 A：目標を上回って達成した	B：目標どおりに達成した
C：取り組んだが目標を達成できなかった	D：ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

年度目標	達成状況
<p>【学びを支える教育環境の充実】</p> <p>学校の年度目標</p> <p>○令和7年度の本園アンケート調査で、「幼稚園は、教職員の連携を深め、幼児の育ちを大切にしている環境を整えていると思われませんか」の項目について、「そう思う」と回答する保護者の割合を、全学年で85%以上維持する。</p> <p>○令和7年度の本園アンケート調査で、「お子さまは、絵本やお話に興味をもつようになりましたか」の項目について、「そう思う」と回答する保護者の割合を、全学年で85%以上維持する。</p> <p>○令和7年度の本園アンケート調査で、「幼稚園は、園の教育内容や取組について保護者や地域、近隣の学校などへ情報発信をしていると思われませんか」の項目について、「そう思う」と回答する保護者の割合を、全学年で85%以上維持する。</p>	B

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	進捗状況
<p>取組内容①【基本的な方向7、人材の確保・育成としなやかな組織づくり】</p> <p>勤務時間内に、教職員間での園業務や環境整備を行い、保護者への理解を図る。</p> <p>-----</p> <p>指標・月1回以上、教職員が保育準備をしている様子をホームページで啓発する。</p> <p>・学校園における働き方改革推進プランにおける教員の1ヶ月の時間外勤務時間を基準2（45時間を超える月を1年間6月まで）にする。</p>	A
<p>取組内容②【基本的な方向8、生涯学習の支援】</p> <p>絵本にふれたり、いろいろなお話をしたり聞いたりする機会を多くもつようにする。</p> <p>-----</p> <p>指標・学期に1回、子どもと保護者が絵本に親しめる機会をもつ。</p>	C
<p>取組内容③【基本的な方向9、家庭・地域等との連携・協働した教育の推進】</p> <p>地域や保護者、近隣の学校等との連携を図る。</p> <p>-----</p> <p>指標・学期に2回以上、地域や近隣の学校との交流活動を実施する。</p> <p>・学期に2回以上、ホームページの学校日記（保育の様子）に交流の様子を掲載する。</p>	B
年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析	
<p>取組内容①</p> <p>・保護者アンケートにおいて「幼稚園は、教職員の連携を深め、幼児の育ちを大切にしている環境を整えていると思われませんか」の項目について、「そう思う」と回答する保護者の割合は全学年で90%であった。</p> <p>・月1回以上、教職員で保育準備や環境整備を行い、その様子をホームページで啓発した。</p>	

(4月 園庭整備、5月 すだれの設置、園舎外周の草抜き、6月 プールの用具準備・清掃、7月 遊具の片付け、園庭の草抜き、音楽会準備、8月 園内清掃・暑さ対策、9月 園庭整備・清掃、10月 運動会準備、12月 花壇整備、大掃除、1月 絵本室整備、2月 雛人形出し)

- ・ 学校園における働き方改革推進プランにおける教員の1ヶ月の時間外勤務時間は基準2(45時間を超える月を1年間に6月まで)を達成した。

取組内容②

- ・ 保護者アンケートで、「お子さまは、絵本やお話に興味をもつようになりましたか」の項目について、「そう思う」と回答する保護者の割合は全学年で73%だった。
- ・ 5月の保育参観・学級懇談会の時に、保護者との絵本の読み聞かせの時間を設けた。身近な人に読んでもらう経験を重ねていけるように継続していく。
- ・ 絵本の貸出日を子どもが選ぶ日と、保護者と選ぶ日の隔週で実施した。保護者と選ぶ日は降園後に任意で貸出するため、借りに行く人が少ない。保育室の本も貸出可能にしたことで、借りる人が少し増えてきつつある。
- ・ 2学期と3学期の始業式後に遊戯室でふれあい絵本タイムの時間を設けた。遊戯室の壁面に絵本を並べ、好きな絵本を手にとれるようにした。3学期は新しい絵本や大型絵本を追加し変化を取り入れた。保護者と絵本をゆったりと楽しむ時間になった。
- ・ 6月と12月に市役所から絵本ボランティア「ポケットさん」に来ていただきお話を会を実施した。絵本の楽しさや読んでもらう心地よさを感じていた。
- ・ 読書活動についてのアンケートを実施した。保護者から物語やお話に親しむ機会が少ないことや、貸出期間が短くゆっくと絵本を読むことができないとの意見から、絵本貸出日に図鑑ではない絵本を借りる日を設け、翌々週の月曜日まで返却を伸ばしたことで、保護者からは、家で何回も読むことができで良かったと意見をいただいた。

取組内容③

- ・ 保護者アンケートで、「幼稚園は、園の教育内容や取組について保護者や地域、近隣の学校などへ情報発信をしていると思われますか」の項目について、「そう思う」と回答する保護者の割合は全学年で83%だった。
- ・ 学期に2回以上、地域や近隣の学校との交流活動を実施した。5月、11月、2月に大和田幼稚園の年長児との交流、6月には西淀川区緑化ボランティアの方とのお花の勉強会を実施し、一緒に歌ったり花を植えたりした。地域の方や区のキャラクターとの交流は、地域や人への親しみにつながった。5月、6月、10月に年長児が地域の高齢者施設に訪問に行き、人の優しさを感じた。7月にPTA主催の夏祭りでは、保護者が用意したお店に喜び、存分に楽しむ姿があった。7月には姫島小学校5年生と年長児がプール交流、9月、10月には校庭を借用し、運動会の活動の中で、児童や教職員と交流した。年長児はリレーやソーラン節を頑張る児童の姿を見たことで影響を受けた。2月、3月にも1年生(姫島、姫里)との交流や給食見学、幼小合同の職員研修を予定している。2月の交流では年長児が、音読を聞いたりランドセルを背負わせてもらったりした。小学生への憧れの気持ちや就学への期待が高まった。次年度も連携を深めていく。
- ・ 学期に2回以上、ホームページの学校日記(保育の様子)に交流の様子を掲載できた。

次年度への改善点

取組内容①

- ・ 打合せの内容を精査したり、行事予定表で全体業務の日程を共通理解したりして、業務の効率化を図る。

取組内容②

- ・今年度は絵本環境を整えることができなかった。1階なかよし前と、預かり保育の子どもたちが借りやすいように玄関の2か所に絵本コーナーを設置する。

取組内容③

- ・交流の様子や園の教育内容など、具体的に分かるような内容を工夫する。